

議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月1日 13時30分～15時00分			
開催場所	三島市生涯学習センター 5階 第1・2・4研修室			
出席議員	班長	中村 仁	副班長	沈 久美
	堀江 和雄 服部 正平 松田 吉嗣 川原 章寛 土屋 利絵 杉澤 正人			
欠席議員	なし			
参加人数	10名 商工会議所、富士伊豆農業協同組合、連合静岡沼駿三田地域協議会			
実施内容	1 出席者自己紹介 2 議会報告 (1) コロナ禍に伴う物価高騰に対する要望書の提出について (2) 新庁舎建設について 3 質疑応答・意見交換 ～新庁舎建設について～			
主な意見 ・提言等	別紙のとおり			

令和4年11月18日

三島市議会議長 様

三島市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定により提出します。

令和4年度議会報告会 総務班 班長 中村 仁

意見交換1（課題出しと選択）

- ・基本構想として分散型の庁舎を目指すのか、集中型の庁舎とするのか、視察の結果を踏まえた各議員の意見を聞きたい。
 - ・新庁舎建設候補地、庁舎の規模（駐車場含む）、利用にあたってのアクセス。
 - ・庁舎の活用方法（バリアフリー、市民が活用できるスペース、リモートワーク）
- ※「あま市・島田市新庁舎（建設途中）」の視察所感を各位委員が報告。

意見交換2（課題の解決に向けて）

- ・デジタルの進化が急速に進む中、市民の生活様式、働き方の急速な変化が起こっている。経済動向の不安定さも抱える中、これらを踏まえ対応する庁舎が求められている。
- ・新庁舎においては「スリム」「市民が活用しやすく」「多様性」などを考慮すべき点では参加者と参加委員の考え方は共通している。
- ・大きな箱物ではなく、防災面を考えフレキシブルに対応できるよう段階的な対応が必要。

各団体参加者の意見の共通点

市民の視点では、必ずしも、大規模な庁舎である必要は無く、分散型で地元地域の近傍に窓口（サテライト式）がある方が良い。候補地として様々な面から考えれば元庁舎での建て替えという意見に集約される。班（委員）として頂いた意見を受け止め、三島市への対応を検討する。

その他の意見

- ・南二日町広場での建設を想定した場合、全天候型のコンベンションホールを考えられな
いか。広さが十分にある。開かれた広場としての機能を持たせるなどの検討が欲しい。
- ・中小企業への緊急支援(10万円)は有り難いが、申請手続きが煩雑、特定の職員を使って
申請させると場合によっては申請倒れ(経費過多)となるおそれがある。申請の簡易化
を。
- ・移動困難者（高齢化）についての移動手段の対応を。